

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------|--|---|--|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 11 | 職員のモチベーションアップにつなげる。 | 職員間 職員と代表者との関係に十分なコミュニケーションを取りモチベーションアップにつなげたい。賃金の見直しも検討する。 | 現在月一回のミーティングの回数を増やし自由に意見を言い合える環境作りに努める。又 有資格者(介護福祉士 ケアマネ 看護師 ヘルパー2級等)や勤務年数5年以上の従業員に対して時給の見直しをする。 | 2 ヶ月 |
| 2 | 26 | 入居後一ヶ月間のみ24時間シートを利用し利用者の状況をスタッフで観察し共有した情報を元に計画に反映している。(家族からは殆ど情報が得られない) | さらにより良い介護(その人らしい生活の支援)につなげるように努めたい | 利用者一人一人の思いに近づけられるように生活の行動の観察、細かい情報の意見交換を頻回に行う。 | 12 ヶ月 |
| 3 | 45 | グループホームの人員基準3:1からすると車イスの方や寝たきりの方の入浴介助には人員不足であり、まして浴槽に二人入ると外の介助者一名の負担が多く 見守り、食事の準備などに手が回らなくなる。そのために一名増員するには経営的に難しくなる。 | 出来るだけ限られた人員で利用者の方々に気持ちよく過ごして頂けるよう工夫を重ねたい。 | 入浴日のみ現在の3名から4名に増員し安全に入浴出来るよう人員を強化する。 | 1 ヶ月 |
| 4 | | | | | ヶ月 |
| 5 | | | | | ヶ月 |

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。